

VII 図書館および図書・電子媒体

1 図書、資料の所蔵数及び受け入れ状況

(表41)

図書館の名称	図書の冊数 (冊)		定期刊行物の種類 (種類)		視聴覚資料 の所蔵数 (点数)	電子ジャー ナルの種類 (種類)	過去3年間の図書受け入れ状況			備 考
	図書の冊数	開架図書の 冊数(内数)	内国書	外国書			2005年度	2006年度	2007年度	
中央図書館	403,215	35,293	2,464	1,161	13,004	2	6,455	6,001	7,113	電子ジャーナルは中央図書館で集中管理している。
アジア関係図書館	87,867	8,793	126	272	2,104	0	841	1,000	1,075	
計	491,082	44,086	2,590	1,433	15,108	2	7,296	7,001	8,188	

[注] 1 雑誌等すでに製本済みのものは図書の冊数に加えても結構です。

2 視聴覚資料には、マイクロフィルム、マイクロフロッピーディスク、カセットテープ、ビデオテープ、CD・LD・DVD、スライド、映画フィルム、CD-ROM等を含めてください。

3 電子ジャーナルが中央図書館で集中管理されている場合は、中央図書館にのみ数値を記入し、備考欄にその旨を注記してください。

4 視聴覚資料の所蔵数については、タイトル数を記載してください。

2 図書館利用状況

(表42)

図書館の名称	専任 スタッフ数	非常勤 スタッフ数	年間 開館日数	開館時間	年間利用者数(延べ数)			年間貸し出し冊数			備 考
					2005年度	2006年度	2007年度	2005年度	2006年度	2007年度	
中央図書館	11 (6)	17 (1)	302	月～金 9 : 00 ～ 21: 30	134,353 人	137,468 人	130,699 人	34,783 冊	37,537 冊	42,155 冊	
				土 9 : 00 ～ 20: 00	()	()	()	(教職員)	(教職員)	(教職員)	
				日祭日 9 : 00 ～ 16: 30	()	()	()	(2,987 学生)	(1,886 学生)	(2,468 学生)	
				長期休暇中 9 : 00 ～ 17: 00	()	()	()	(31,796)	(35,651)	(39,687)	
				休暇中(8月) 9 : 00 ～ 16: 00	()	()	()	()	()	()	
アジア関係図書館	3 (2)	2 (0)	286	月～金 9 : 00 ～ 18: 20	8,227 人	6,869 人	7,057 人	3,428 冊	2,612 冊	3,234 冊	
				土 9 : 00 ～ 17: 00	()	()	()	(教職員)	(教職員)	(教職員)	
				日祭日 9 : 00 ～ 16: 30	()	()	()	(575 学生)	(314 学生)	(338 学生)	
				長期休暇中 9 : 00 ～ 17: 00	()	()	()	(2,853)	(2,298)	(2,896)	
				休暇中(8月) 9 : 00 ～ 16: 00	()	()	()	()	()	()	

[注] 1 スタッフ数は、専任、非常勤ごとに、司書の資格を有するものを()内に内数で記入してください。

2 年間利用者数・貸出し冊数には、一般開放による地域住民等の人数や冊数は含まないで、学生及び教職員の利用状況を記入してください。

3 「開館時間」に上記以外の時間帯がある場合は、作表してください。

4 「年間利用者数(延べ数)」および「年間貸し出し冊数」について、教員・職員・学生の別に内訳を把握している場合は、()内に記入してください。

3 学生閲覧室等

(表43)

図書館の名称	学生閲覧室 座席数(A)	学生収容定員 (B)	収容定員に対する 座席数の割合(%) $A/B * 100$	その他の学習室 の座席数 ()	備 考
中央図書館	491	4,009	12.2	()	学部3,590 大学院89 留学生別科50 短大280
アジア関係図書館	54	4,009	1.3	()	
計	545	4,009	13.6	()	

- [注] 1 「学生収容定員」には、学部学生、大学院学生、専攻科、別科の学生収容定員のほか、当該施設を短期大学と共用している場合には、短大の学生収容定員もこの数に加えてください。
- 2 「その他の学習室」の具体的名称を「その他の学習室の座席数」欄のカッコ内に記入一般開放による地域住民等は含めな
いでください。
- 3 「備考」欄には学生収容定員(B)の内訳を、学部、大学院、専攻科、別科、短期大学ごとに記入してください。